

八代北部流域下水道指定管理者 令和元年度(2019年度)  
管理運営評価票

所管部課：土木部道路都市局下水環境課

**I 施設の管理概要**

指定管理者名	日本管財環境サービス・三協エンジニアリンググループ		
指定期間	平成29年(2017年)4月1日から令和4年(2022年)3月31日まで		
施設概要	設置目的	生活環境の改善と公共用水域の水質の保全を図る	
	施設区分	下水道法第25条の2の規定に基づき八代市、宇城市及び氷川町を区域とする下水処理施設(処理場1箇所、ポンプ場2箇所、幹線管渠15.0km、全体計画処理面積1,308.5ha)	
指定管理料	225,000,000円		

**II 管理運営の評価**

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
別紙のとおり			
【点検・調査結果及び評価】 流入水量1m <sup>3</sup> 当たり発生汚泥、消費エネルギー及び温室効果ガスは令和元年度(2019年度)は前年度に比べ減少し、かつ、本業務の最重要指標である放流水質におけるBOD・COD等の管理目標も達成。適正な維持管理を行っているものと認める。			

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日		内容	
施設清掃	日常清掃	156日	1人	再委託分を含む
施設の保守・点検	日常点検	366日	1～3人	再委託分を含む
保安・警備		366日	1人	
施設の運転操作監視		366日	1～2人	
水量・汚泥計量、成分分析等		244日	2人	再委託分を含む
汚泥沈砂等処理		215日	1～2人	再委託分を含む
排ガス悪臭騒音等計測		2日	2人	再委託
運転データ等記録保管		366日	3人	
【点検・調査結果及び評価】 各作業項目は、適正な日数と人員により実施されており、良好であると認める。				

### 3 管理経費の収支状況

① 収入		
項目	内 訳	金額(円)
指定管理料	流域下水道の運転操作、維持管理、簡易な修繕等	225,000,000
合 計		225,000,000
	収入未済額	0
	うち利用料金収入分	0

② 支出		
項 目	内 訳	金額(円)
運転管理費	人件費・運転操作監視等業務委託費・消耗品費等	65,668,578
ユーティリティ	電力使用料・燃料費・水道使用料・通信費等	34,011,837
分解整備費		27,100,000
修繕費		8,662,040
維持管理費	沈砂・し渣・汚泥運搬処分、電気計装設備点検等	54,981,334
薬品費	高分子凝集剤等	11,446,140
普及啓発費		1,425,866
一般管理費		11,380,252
合 計		214,676,047

#### 【点検・調査結果及び評価】

管理経費は、県の委託料の範囲内で執行されており、良好であると認める。

### 5 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改 善 状 況
(該当なし)	
【調査結果及び評価】	
—	

### 7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指 摘 事 項	改善内容・結果
該当なし	
【調査結果及び評価】	
—	

### 8 その他

電力や汚泥処理等の費用、故障対応等による指定管理者側の負担増を、様々な取り組みにより対応しつつ、県仕様に定める放流水質等の管理水準を充足した運用を行っている。経験豊富な民間企業のノウハウを生かした運営が行われているものと評価できる。

## Ⅱ 管理運営の評価 - 1 管理業務の水準の評価 (八代北部流域下水道)

管理業務の水準を表す指標						
放流水質			管理目標基準	令和元年度(平均値)	備考	
BOD (生物化学的酸素要求量) (mg/l)			5以下	1.3		
COD (化学的酸素要求量) (mg/l)			10以下	7.0		
SS (浮遊物質濃度) (mg/l)			5以下	2.0		
大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )			10以下	1.0		
透視度 (cm)			90以上	>100		
窒素含有量 (mg/l)			10以下	6.4		
燐含有量 (mg/l)			2以下	0.7		
発生汚泥削減量 (率)			平成30年度	令和元年度	対前年度比	
ケーキ量 (t/年)			1,767.67	1,757.50	-10.2	
流入水量 (m <sup>3</sup> /年)			2,425,285	2,496,646	71,361	
1m <sup>3</sup> の量 (g/m <sup>3</sup> )			728.9	703.9	-25.0	
エネルギー削減量 (率)			平成30年度	令和元年度	対前年度比	
浄化センター電気使用量 (kWh/年)			1,680,696	1,681,554	-2.67%	
場外施設電気使用量 (kWh/年)			137,710	141,861		
合計 (kWh/年)			1,818,406	1,823,415		
流入水量 (m <sup>3</sup> /年)			2,425,285	2,496,646		
原単位 (kW/m <sup>3</sup> )			0.750	0.730		
CO <sub>2</sub> 排出量				平成30年度	令和元年度	対前年度比
流入下水量		m <sup>3</sup> /年	2,425,285	2,496,646	-21.32%	
電気 係数)H30:0.438 R1:0.347	浄化センター	kW	1,680,696	1,681,554		
		CO <sub>2</sub> kg	736,145	583,499		
	ポンプ場	kW	137,710	141,861		
		CO <sub>2</sub> kg	60,317	49,226		
合計		CO <sub>2</sub> kg	796,462	632,725		
水道 係数:2.0	浄化センター	m <sup>3</sup> /年	628	652		
		CO <sub>2</sub> kg	1,256	1,304		
LPG 係数)H30:6.2 R1:3.0	浄化センター	kg/年	106.0	107.0		
		CO <sub>2</sub> kg	657	321		
A重油 係数:2.710	浄化センター	L/年	2,145	3,500		
		CO <sub>2</sub> kg	5,813	9,485		
高分子凝集剤 係数:6,500	浄化センター	t/年	5.2	5.3		
		CO <sub>2</sub> kg	33,800	34,450		
ガソリン 係数:2.32	浄化センター	L/年	1,204.00	1,159.00		
		CO <sub>2</sub> kg	2,793	2,689		
CO <sub>2</sub> 合計		kg/年	840,781	680,974		
流入下水比		kg/m <sup>3</sup>	0.3467	0.2728		
見学者数の増減 (率)			平成28~30年度平均	令和元年度	増加率	
			465	386	-17.0%	
クレーム数の増減			平成30年度	令和元年度	増加率	
			0	0	-	